
加虐心の成れの果て。

六花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

加虐心の成れの果て。

【Nコード】

N2895U

【作者名】

六花

【あらすじ】

あいろいろのあい

あいろいろのあい

あいろいろのあい

やさしくしたいのと同じくらい、
ひどくしたい自分が居たの。

ねえ軽蔑されるかもしれないけれど、
最初に傷つけたときのブログを覚えてるかなあ。

貴方が死にたいなあって書いたのを見て、
どうしようもないほど興奮したって言ったらどうする？
例えば大袈裟でも、自分の所為でそんな風になったなんて、
興奮しないわけがない。

この間貰ったメールだって、
わたしが傷つけた所為で意識飛んだって、入院したって、
嘘だとしてもそんな嘘を吐かせたことに、
ものすごく気分が昂揚したって言ったら、
人間としておかしいのだろうか？

もしかしたら、性的なそれに一番近かった気がする。
ちよつと、かなり歪んでる気がするけど
ほんとだから仕方が無い。

やさしくしたいの。
でもひどくしたいの。

ちよつと自分で文字にして引いた。
言わなくて良かった。

きつとわたしはやさしくなくて、
きつと貴方より狂っている。

この思考回路に病名がつけられてもそんなの知らない。
名前がついてどうにかなるなら、
そんなの自分でつけたっていいだろう？

貴方は病気を言い訳に出来るけれど、
わたしは平素でおかしいんだ。

だつてこんなに冷たい。
この間は温かったのに、
今はもう温度を失くして
なにもないよ。

ただただ、空虚感だけがあつて、
時間が解決するとか、そういうのを解りたいわけじゃなくて、
だつて絶対ずっと引き摺る。

こつやって持ち物がどんどん増えていつて、
色々なものに縛られながら、歪んでいく。

貴方が忘れても、

わたしは変わらない。
全部持ったまま、立ち尽くしてる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2895u/>

加虐心の成れの果て。

2011年10月9日05時10分発行